



広島ガス株式会社 第161期中間報告書

平成26年4月1日 ▶ 平成26年9月30日

ごあいさつ



株主の皆さまへ

平素は、当社グループの事業運営につきまして、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

当第2四半期における日本経済は、政府による経済対策への期待感、日本銀行の金融緩和策等を受け、企業収益の改善や個人消費に持ち直しの動きがみられたものの、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動や海外景気の下振れ懸念等もあり、引き続き先行き不透明な状況で推移いたしました。

エネルギー業界におきましては、本年6月に小売全面自由化を織り込んだ改正電気事業法が成立し、新規参入に向けた動きが活発化するなか、ガス事業においても小売全面自由化を含む事業制度改革の検討が進むなど、ガス事業を取り巻く環境は大きく変化しつつあります。

このような情勢のもと、当社および当社グループは、株主さま・お客さま・地域社会の皆さまから信頼され、選択され続ける企業グループを目指し、懸命な努力を重ねてまいりました。

ここに、当第2四半期の経営概況につきましてご報告申し上げます。

平成26年11月

代表取締役社長 社長執行役員

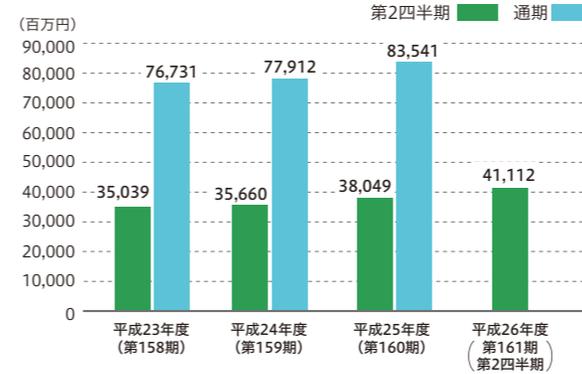
田村 豊 浩

目次 contents

- ごあいさつ……………1
- 第161期第2四半期の営業概況……………2
- 経営の考え方と取り組み……………3
- TOPICS……………5
- 四半期連結財務諸表……………7
- アンケート結果のご報告……………9
- 会社の概況……………10

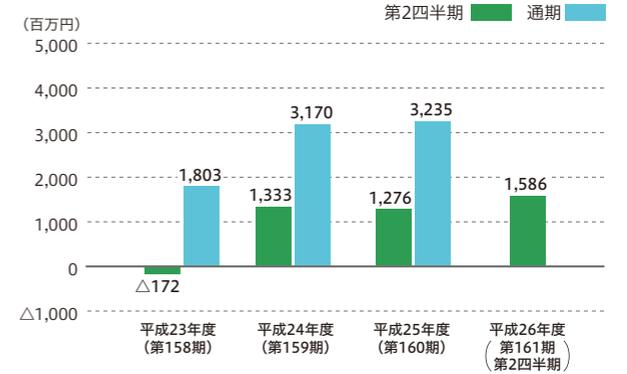
第161期第2四半期の営業概況 営業実績

連結売上高 41,112百万円 前年同期比 8.1%増加



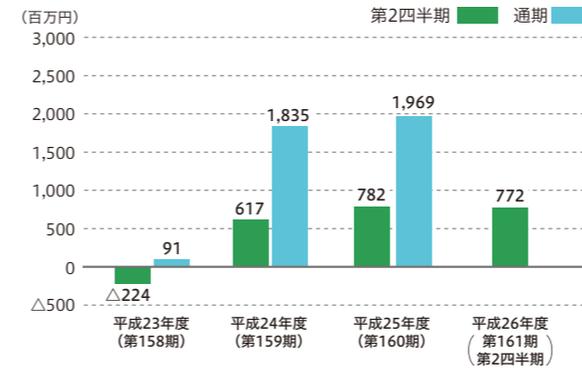
ガス事業における原料費調整制度適用に基づく販売単価の上昇等により、前年同期と比べ、8.1%増加しました。

連結経常利益 1,586百万円 前年同期比 24.3%増加



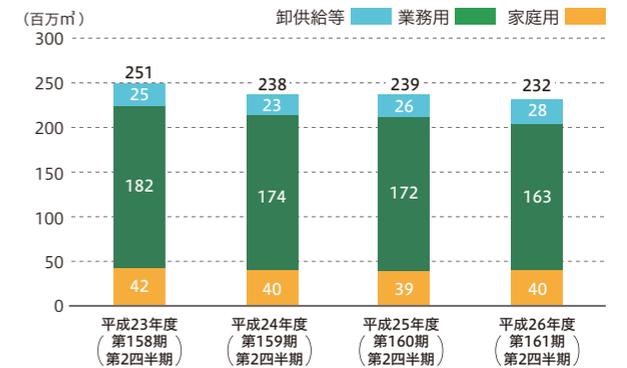
ガス事業における売上高の増加等により、前年同期と比べ、24.3%増加しました。

連結四半期純利益 772百万円 前年同期比 1.2%減少



法人税等の増加により、前年同期と比べ、1.2%減少しました。

都市ガス販売量



※過去のガス販売量を、45MJ/m³に換算しております。

家庭用および卸供給等の増加はありましたが、大口を中心とした業務用の減少により、前年同期と比べ、2.7%減少し、232百万m³となりました。

経営の考え方と取り組み



安定的な基盤整備の構築

当社グループは、東日本大震災とそれに伴う電力需給逼迫に端を発したエネルギー基本計画の見直し、電力、ガス事業制度改革の進展などの外部環境の変化にも対応できる安定的な基盤整備の構築を進めています。

平成24年度から着工しました廿日市工場の棧橋機能拡大工事につきましては、平成27年12月の完成を目指して順調に進行しており、併せて平成29年3月の完成を目指して廿日市工場から広島市内に向けた高圧幹線「広島湾岸幹線」の整備を進めるなど、さらなる安定供給体制を強化するための製造・供給インフラの整備を計画的に進めています。

また、本年4月に広島県内の3地区において、都市ガスサービス会社とLPガス販売会社がそれぞれ地区ごとに合併して立ち上げた新チャネル会社を通じて、お客さまサービスの向上に取り組んでいます。



廿日市工場の棧橋機能拡大工事



環境にやさしく、安心・安全で快適な暮らしの創造



家庭用燃料電池「エネファーム」

当社グループは、快適で便利な生活が求められ、多様化かつ高度化するお客さまのニーズに対応し、電気・熱等のマルチエネルギー供給、エネルギーの高度利用等、お客さまが望まれるサービスを提供します。

家庭用では家庭用燃料電池「エネファーム」をはじめとする分散型熱電供給システムなどの省エネ機器の一層の普及促進を図り、太陽光発電と組み合わせたW(ダブル)発電システムや、蓄電池・情報技術を加えたスマートエネルギーハウスの提案を通じて、省エネで最も環境にやさしいエネルギーシステムをお客さまに提案しています。

業務用では、分散型熱電供給システムであるコージェネレーションシステム、夏場の電力ピークカットができるガス空調などを利用した省エネ、エネルギーセキュリティの向上を提案しています。



強靱な企業グループの構築

当社グループは、都市ガスおよびLPガスを中心としたエネルギー供給事業への経営資源の重点配置、健全な収益体質と的確なガバナンスの両立、お客さまとの接点強化を基本として、グループ機能の再構築を推進

しています。

また、グループ各社が連携してグループ経営管理やコーポレート・ガバナンスの強化に取り組んでいます。



公正かつ透明で風通しの良い組織への変革

当社グループは、コンプライアンスに則った公正で透明性のある事業活動を推進するため、広島ガスグループ全従業員への企業倫理・コンプライアンス意識の効果的な向上を図り、内部統制システムのさらなる充実を図ることにより、事業活動および財務報告の適正確保に努めています。併せて、ステークホルダーの皆さまからの信頼向上に向け、IR活動を積極的に展開し、適時・適切な情報発信を行っています。

また、地域のエネルギー供給事業者として、バドミントン部による地域の学校でのバドミントン教室の開催、出張授業やスーパーサイエンスミュージアム等のエネルギー教育や食育等の次世代教育など、地域活性化・発展のための活動を推進するとともに、環境教育支援などの環境啓発活動等にも積極的に取り組んでいます。



グループの成長を担う人材の育成

「企業は人なり」という考え方があるように、事業活動の主役は役職員一人ひとりです。仕事のプロとして専門知識・技能に加え、地域のエネルギー供給を担う企業グループの一員として必要な意識と感覚を兼ね備えたバランスのとれた人材を育成するため、技能講習、保安業務教育、管理者研修等に加え、定期的にコンプライアンス研修や人権啓発研修を実施しています。

また、メンタルヘルス対策、労働時間の適正な管理等により従業員が働きやすい環境づくりを推進しています。



コンプライアンス研修会

広響ホットコンサート

お客さま、地域の皆さまへの日ごろの感謝の気持ちを込め、『広響ホットコンサート』を毎年9月に開催しています。



サンフレッチェ広島
「広島ガス スポンサーゲーム」

地元プロサッカーチームであるサンフレッチェ広島のサポートと地域の活力アップを目的として、毎年『広島ガス スポンサーゲーム』を開催しています。



スキー部

スキー部所属でスノーボード・アルペン競技の竹内智香選手が、本年2月に開催されたソチオリンピックの平行大回転で銀メダルを獲得しました。地域イベントを通じて皆さまとの交流を深めながら、今後も感動と勇気を与えられるように努力してまいります。

バドミントン部

平成7年3月に創部した女子実業団チームである当社バドミントン部は、現在、日本リーグ1部に所属し、上位進出を目指して日々練習を積み重ねています。バドミントン講習会などを通じて、地域の子どもたちにスポーツの楽しさを伝えています。



次世代教育への取り組み

「出張授業(サイエンスショー、味覚教室 他)」や「スーパーサイエンスミュージアム」などを実施し、エネルギー・環境分野に関する次世代教育に積極的に取り組んでいます。

四半期連結財務諸表

四半期連結貸借対照表

平成26年9月30日現在

資産の部	
固定資産	73,639
有形固定資産	59,508
製造設備	17,083
供給設備	25,640
業務設備	3,809
その他の設備	7,931
建設仮勘定	5,044
無形固定資産	234
投資その他の資産	13,895
投資有価証券	8,567
その他投資	5,599
貸倒引当金	△ 271
流動資産	21,212
現金及び預金	6,667
受取手形及び売掛金	5,879
商品及び製品	900
原材料及び貯蔵品	5,220
その他流動資産	2,575
貸倒引当金	△ 31
資産合計	94,851

(単位:百万円)

負債の部	
固定負債	39,553
社債	15,000
長期借入金	18,773
役員退職慰労引当金	357
ガスホルダー修繕引当金	412
退職給付に係る負債	4,620
資産除去債務	105
その他固定負債	284
流動負債	20,333
1年以内に期限到来の固定負債	4,907
支払手形及び買掛金	5,155
短期借入金	500
未払法人税等	811
コマーシャル・ペーパー	2,500
その他流動負債	6,458
負債合計	59,886
純資産の部	
株主資本	31,311
資本金	3,291
資本剰余金	942
利益剰余金	27,836
自己株式	△ 760
その他の包括利益累計額	1,741
その他有価証券評価差額金	2,180
繰延ヘッジ損益	1
退職給付に係る調整累計額	△ 440
少数株主持分	1,911
純資産合計	34,964
負債純資産合計	94,851

四半期連結損益計算書

平成26年4月1日から平成26年9月30日まで

(単位:百万円)

科目	金額
売上高	41,112
売上原価	28,445
(売上総利益)	(12,667)
供給販売費及び一般管理費	11,338
(営業利益)	(1,328)
営業外収益	580
受取利息	3
受取配当金	71
持分法による投資利益	124
C N G 販売収益	139
雑収入	242
営業外費用	322
支払利息	206
雑支出	115
(経常利益)	(1,586)
特別損失	97
固定資産売却損	28
厚生年金基金脱退特別掛金	68
(税金等調整前四半期純利益)	(1,489)
法人税、住民税及び事業税	506
法人税等調整額	102
(少数株主損益調整前四半期純利益)	(881)
少数株主利益	108
四半期純利益	772

四半期連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

平成26年4月1日から平成26年9月30日まで

(単位:百万円)

営業活動によるキャッシュ・フロー	1,666
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,609
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 825
現金及び現金同等物の増減額	△ 2,768
現金及び現金同等物の期首残高	8,004
新規連結及び非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	482
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,717

【ご参考】

単体営業成績の概要

平成26年4月1日から平成26年9月30日まで (単位:百万円)

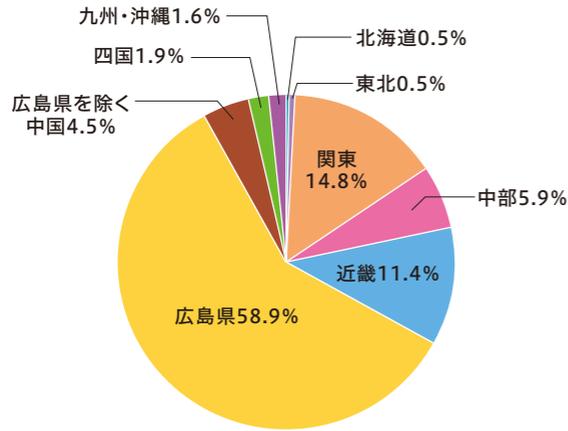
売上高	31,819
営業利益	676
経常利益	967
四半期純利益	530

アンケート結果のご報告

当社は、株主の皆さまのご意見を伺うため、昨年に引き続き本年6月にアンケートを実施させていただきました。
アンケートでは、株主の皆さまから多くのご意見を頂戴し、心よりお礼申し上げます。
紙面の都合上、一部ではございますが、アンケート結果をご報告させていただきます。

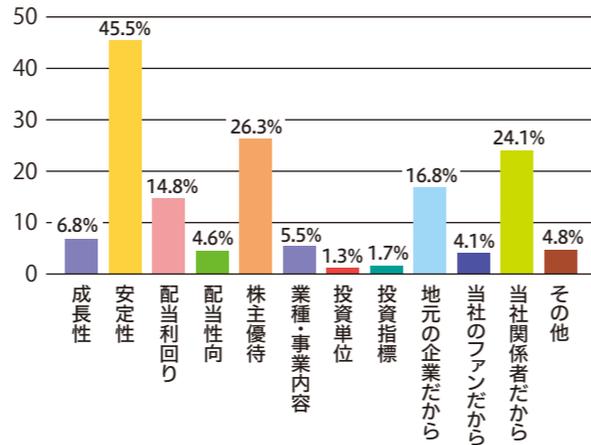


株主さまの居住地別構成



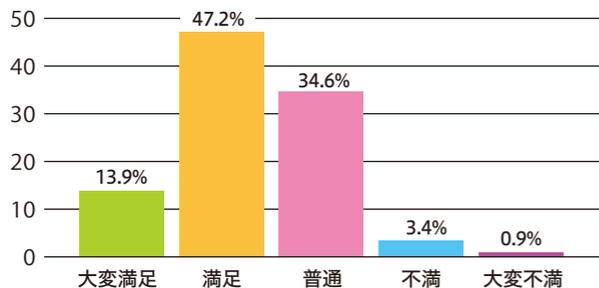
株主優待制度の導入により、広島県外の株主さまが増加しております。

当社株主を購入する際、重視されたことは何ですか。(複数回答可)



昨年に引き続き、安定性を重視された株主さまが最も多く、株主優待を重視された株主さまも昨年に比べ増加しております。

株主優待制度の満足度をお聞かせください。



株主の皆さまよりいただいたご意見・ご要望は、今後の経営やIR活動の参考とさせていただきます。
来年以降もアンケートを実施してまいりますので、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

株主さまからの声

株主はもちろんのこと、顧客、社員、地域に貢献できる企業として頑張ってください。応援しています。

広島県特産品の優待制度を長く続けてください。

今回も株主の皆さまより、多くのご意見を頂戴いたしました。今後も、株主の皆さまのご期待に添うべく施策を講じてまいります。

会社の概況

株式の状況 (平成26年9月30日現在)

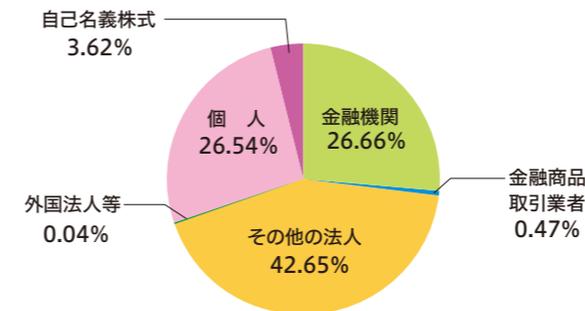
●発行可能株式総数	240,000,000株
●発行済株式の総数	61,995,590株
●1単元の株式の数	100株
●株主数	3,545名

大株主の状況

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
岩谷産業株式会社	7,607	12.73
明治安田生命保険相互会社	3,855	6.45
三菱商事株式会社	2,991	5.00
株式会社広島銀行	2,840	4.75
日本生命保険相互会社	2,673	4.47
広島電鉄株式会社	1,860	3.11
米田 正幸	1,852	3.09
第一生命保険株式会社	1,780	2.97
西部瓦斯株式会社	1,420	2.37
双日株式会社	1,350	2.25

※持株比率は自己株式(2,249,862株)を控除して計算しております。

所有者別分布状況 (平成26年9月30日現在)



会社概要 (平成26年9月30日現在)

本社所在地 | 広島市南区皆実町二丁目7番1号
設立 | 明治42年10月30日
資本金 | 3,291,995,816円
従業員数 | 691名
主要な事業内容 | (1)ガス事業
(2)ガス器具の販売
(3)液化天然ガスの販売

役員 (平成26年9月30日現在)

代表取締役会長	深山 英樹
代表取締役社長	社長執行役員 田村 興造
取締役 常務執行役員	中村 治
取締役 常務執行役員	和田 博喜
取締役 常務執行役員	山本 宏之
取締役 執行役員	松藤 研介
取締役 執行役員	宇野 誠
取締役	角 廣 勲
取締役	出田 善蔵
取締役	松村 秀雄
取締役	椋田 昌夫
常勤監査役	桂 秀昭
常勤監査役	伊藤 博之
監査役	武井 康年
監査役	田中 優次
執行役員	藤原 泰蔵
執行役員	垣井 和行
執行役員	谷村 武志
執行役員	久保 賢司
執行役員	小原 健太郎
執行役員	中川 智彦
執行役員	田村 和典
執行役員	泉 博之

株主優待について

当社は、平成26年3月末現在の当社株主名簿に記載または記録された500株(5単元)以上の株式を保有されている株主さまを対象として、株主優待品をご送付させていただきました。

これからも、優待内容が株主の皆さまにとりましてさらに魅力あるものとなるよう、努めてまいります。

《平成26年 株主優待品》



詳しくは当社ホームページをご覧ください。

広島ガス 株主優待

検索

*500株以上2,000株未満保有の株主さま → 図書カード(1,000円分)

*2,000株以上保有の株主さま → 優待品カタログ(5,000円相当の広島県特産品)

究極の大吟醸 (酔心山根本店)	醤油詰合せ (川中醤油)	広島牛ステーキセット (肉処 勝伊)	せら高原の特別栽培米 (オクモト)
あなご竹輪詰合せ (出野水産)	水菓拾 (御菓子所 高木)	熊野化粧筆 (タウハウス)	なめらか爪やすりまたは すべらか踵やすり(ワタオカ)

株主メモ

- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 基準日 定時株主総会 3月31日
剰余金の配当 期末 3月31日
中間 9月30日
上記のほか必要があるときは、あらかじめ公告して定める日
- 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
- 特別口座の口座管理機関 同上
- 同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
〒541-8502
大阪府大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
TEL 0120-094-777(通話料無料)
- 公告方法 日本経済新聞、中国新聞に掲載する
- 単元株式数 100株
- 証券コード 9535

(ご注意)

1. 株主さまの住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっておりますので、口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、上記特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



広島市南区皆実町二丁目7番1号
<http://www.hiroshima-gas.co.jp/>



見やすいユニバーサルフォントを
採用しています。

表紙写真/もみじ橋(広島県廿日市市)